

# 組織目標管理シート

年度	令和6年度			(参考) 関連する総合計画における政策指標	・新潟広域都市圏構成市町村との連携数	作成日	R6.5.20
組織名(部)	政策企画部	組織名 (準部・課・機関名)	政策監グループ			評価日	

○:達成  
△:一部未達成  
×:未達成

No.	組織目標	指標			主な取組(事業)		評価	目標達成状況	今後の方針
		総合計画(実施計画)上の位置づけ	取組指標	R6目標	R6結果	取組名称(事業名)			
1	生活再建支援に係る手続き等が分からない方、り災証明書を受け取ったものの、費用などの面でどのように復旧すべきか戸惑っている方や住宅再建の見通しが立っていない方などが生活再建に取り残されてしまうことのないよう、1日も早い再建を目指し、被災された方に寄り添ったきめ細かな支援を行っていきます。	政策13-1-①	・り災証明書の交付率向上 ・(仮)ささえあいセンターの新規設置	・り災証明書交付率100% ・(仮)ささえあいセンター1か所以上設置		生活再建支援チームの運営	関係部・区等のメンバーで構成される生活再建支援チームで以下のことに取り組みます。 ・市職員による個別訪問 ・地域と連携した声掛け ・センター職員による個別訪問 ・専門機関へのつなぎ ・被災者台帳の活用 など		
2	持続可能な広域的で効率的な行政サービスの提供や、圏域全体の経済活性化を目指し、新潟広域都市圏の取り組みを一層推進し、広域的な圏域マネジメント体制を充実します。	行財3-2-⑤	第3期新潟広域都市圏ビジョンを策定するとともに、圏域全体の取り組みを一層推進するための懇談会等の開催	6回		新潟広域都市圏ビジョン懇談会設置・運営	外部有識者により構成される新潟広域都市圏ビジョン懇談会を開催し、第3期新潟広域都市圏ビジョンの策定を行うとともに、今後の圏域の在り方について意見交換を行います。		
3	ラムサール条約の自治体認証に基づく国際的なブランディング及び地域での保全・賢明な活用の促進に向け、既存の部の枠組を超えて取り組みます。	政策10-1-② 政策16-3-①	プロジェクト・チームで創造した施策	3件以上		ラムサール条約都市推進プロジェクト・チームの運営	ラムサール条約都市推進プロジェクト・チームにおいて ・取組の立案・実施 ・進行管理に係る調整 ・地域団体、事業者等との情報共有・協働を実施し、国際湿地都市NIIGATAの推進に向け取り組みます。		
4	社会課題の解決や市の活力向上、効率的で効果的な行政サービスの提供等を組織横断的に行えるよう、民間事業者などからの提案・相談を一元的に受けつけ、公民連携の取り組みを進めます。	行財1-2-② 行財3-2-③	本市の課題の解決手段やそのための技術、ビジネスモデルを持つ民間事業者からの提案を受け、関係者とマッチングした件数	マッチング件数 35件		公民連携プラットフォームの運営	外部サービス等も活用し、民間事業者等とのマッチング機会の充実と、民間事業者が提案しやすい環境を整えます。 ・民間事業者からの提案に対し、所管課と民間事業者とを仲介し、相互利益が生まれる状態を目指します。 ・必要に応じ、副市長をトップとした検討・推進体制を設置し、民間事業者とともに取り組みを推進します。		

# 組織目標管理シート

年度	令和6年度			(参考) 関連する総合計画における政策指標	・SDGsの達成に向けて具体的に取り組んでいる市民の割合	作成日	R6.5.20
組織名(部)	政策企画部	組織名 (準部・課・機関名)	政策調整課			評価日	

○:達成  
△:一部未達成  
×:未達成

No.	組織目標	指標			主な取組(事業)		評価	目標達成状況	今後の方針
		総合計画(実施計画)上の位置づけ	取組指標	R6目標	R6結果	取組名称(事業名)			
1	新潟市総合計画2030で掲げる目指す都市像の実現に向けて、各種政策・施策の推進にかかる総合調整を行います。		新潟市総合計画2030の推進	推進		新潟市総合計画2030の推進	・目指す都市像の実現にあたっては、多様な主体との連携・協働が重要になることから、総合計画の紹介動画をYoutubeで公開するほか、学生向けに講演を行うなど各種説明の機会をとらえて総合計画の内容について市民向けに広く周知します。 ・総合計画に基づいた市政運営を進めるため、庁内の各種制度・計画と連動させ、総合計画に基づいた予算編成や成果指標に基づく効果検証を行います。		
2	SDGs未来都市に選定されたことを契機に、各分野の政策・施策を推進するにあたり、SDGsを共通言語として市民・民間事業者・国・県・他市町村など、多様な主体とパートナーシップを築いていくとともに、SDGsの普及啓発に努めます。	行財3-1-①	SDGsの普及啓発	推進		・新潟市SDGs未来都市計画の推進 ・多様な主体との連携によるSDGsの普及啓発	持続可能な食と農の創出を目指すSDGs未来都市計画関連事業を推進するとともに、新潟市のSDGsロゴマークを活用しながら、多様な主体との連携やSDGsの普及啓発を実施します。		
3	国や県に対し、必要な提言・要望を行い、協議を進め、地方分権・地方創生につなげていきます。	行財3-2-④	国や県への提言、要望	提言、要望の実施		・国への要望 ・県への要望 ・北信越市長会要望	国や県の施策、予算に対して、提言、要望を行い、地方分権・地方創生につなげていきます。		
4	令和6年能登半島地震からの復旧・復興に向けて、各種施策の推進にかかる総合調整を行います。		令和6年能登半島地震からの復旧・復興	推進		令和6年能登半島地震 新潟市復旧・復興推進本部	復旧復興に向けた施策を総合的かつ計画的に進めるため、復旧復興に係る情報や課題の共有、施策の立案、検討、関係部課相互の調整を図ります。		

# 組織目標管理シート

年度	令和6年度	(参考) 関連する総合計画に おける政策指標	・市政情報の取得満足度	作成日	R6.5.15
組織名(部)	政策企画部	組織名 (準部・課・機関名)	広報課	評価日	

○:達成  
△:一部未達成  
×:未達成

No.	組織目標	総合計画(実施計画)上の位置づけ	指標			主な取組(事業)		評価	目標達成状況	今後の方針
			取組指標	R6目標	R6結果	取組名称(事業名)	概要			
1	様々な市政情報を効果的な発信手段を用いて市民へわかりやすく伝えることで、政策・施策の効果を高めていきます。	行財1-1-①	新潟市LINE公式アカウントの友だち登録数	144,000人		発信手段(広報媒体)の効果的な活用	新潟市LINE公式アカウントを活用し、様々な市政情報を市民の希望に沿って発信します。また、市報にいがたや区役所だより、テレビ、ホームページ、SNSなど複数の発信手段と組み合わせ、効果的な広報に取り組みます。			
2	様々な市政情報を効果的な発信手段を用いて市民へわかりやすく伝えることで、政策・施策の効果を高めていきます。	行財1-1-①	発信手段(広報媒体)の新規導入と運用	ポータルサイト情報発信機能の検証・改善		発信手段(広報媒体)の新規導入と運用	市民等の情報入手手段の多様化に対応するため、新たな発信手段を導入し、検証・改善を図りながら効果的な運用を行います。			
3	「市民が必要とする情報」「市が伝えたい情報」が伝わる広報を展開できるよう、庁内全体の広報力・広報意識の向上を図ります。		研修内容について、「理解できた」「役に立った」人の割合	80%		職員への広報研修の実施	庁内全体の広報力・広報意識の向上を図るため、職位別・テーマ別の各種広報研修を実施します。			

# 組織目標管理シート

年度	令和6年度	組織名 (準部・課・機関名)	東京事務所	(参考) 関連する総合計画に おける政策指標	一人当たり市民所得(市民経済計算による一人当たり市民所得) ・職業を理由とした県外との転出入数 ・大学等新規学卒者の県内就職率	作成日	R6.5.17
組織名(部)	政策企画部					評価日	

○:達成  
△:一部未達成  
×:未達成

No.	組織目標	指標			主な取組(事業)		評価	目標達成状況	今後の方針
		総合計画(実施計画)上の位置づけ	取組指標	R6目標	R6結果	取組名称(事業名)			
1	国や県に対し、必要な提言、要望を行い、協議を進め、地方分権・地方創生につなげていきます。	行財3-2-④	国への提言、要望	提言、要望の実施(支援)		国への提言、要望(実施支援)	国への提言・要望を着実に実施するため、各省庁との連絡調整を行うとともに、本庁各課等への情報提供・アテンドを行います。		
2	本市の政策・施策推進を図るため、国の政策・施策に関する情報収集の推進に努めます。		政党部会資料等の入手及び関係課への情報提供	政党部会資料等の入手・情報提供		政党部会資料等の入手及び関係課への情報提供	各省庁連絡協議会や他政令市等関係者との連携により資料・情報入手し、適切に情報提供します。		
3	交流人口や関係人口の拡大及び本市の魅力発信力を高めるため、関係各課と連携し、首都圏でのシテップロモーション活動等を推進します。		サポーターズ倶楽部主催事業の満足度(%)	90		サポーターズ倶楽部の活動促進	倶楽部幹事との協同・連携により訴求力のある企画を実施し、参加満足度を高めます。		
			サポーターズ倶楽部会員(幹事)企画による新たな事業展開	2		サポーターズ倶楽部の活動促進	新たな事業展開を図り、倶楽部の活性化につなげます。		
4	「にいがた2km」エリアにおける高機能オフィスの整備するとともに、新潟市の優位性をアピールし、多様な産業との連携やイノベーションが期待されるIT企業の誘致を推進します。	政策8-2-③	新規誘致企業数	10		戦略的な企業誘致の推進	新潟県、企業誘致課並びに関係機関と密に連携し、地方進出に意欲のある企業にアプローチすることで企業誘致を推進します。		